

第2回

環境自然学習 開催報告

メダカの産卵を確認しよう！

6月27日(日) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども 10名、大人 4名



1. 会議室『メダカの産卵を確認しよう』

本日の講義内容

- (1)メダカの特徴 オス・メス
- (2)産卵から孵化の説明
 - ・産卵の回数
 - ・産み付ける場所
 - ・産み付けられた卵の様子
バラバラに付いていることが多い
 - ・卵の大きさ・様子
 - ・1週間目の様子
 - ・10日~2週間の様子
 - ・孵化直後の様子
 - ・仔魚・稚魚の説明

3. 捕れた生き物の確認

<捕獲>

- ・ミナミメダカと稚魚 ・どじょう
 - ・トゲナシヌマエビ ※2年前には、いなかった。
 - ・ヒメタニシ
 - ・アオモンイトトンボのヤゴ ・シオカラトンボのヤゴ
 - ・カワナ+子どものカワナ ※水生ホタル幼虫の餌
- ↓
繁殖している可能性が考えられる。

2. ビオトープ池 メダカの捕獲と稚魚の観察



- ・メダカのオス・メスの違いを観察
- ・稚魚の観察
- ・今回は、卵をもっているメダカの観察は、できませんでした。

★講師

メダカをどうしたら捕まえるか考えてみよう！

- ・水草の周りを探ってみる
- ・水中に網を置いてみる
- ・網ではさんで捕る

★参加者の声

- ・メダカの捕り方が分かった。
- ・メダカがなかなか捕まえることが出来なかった。
- ・自宅近くの用水路にはメダカがいなくなった。よい体験が出来た。
- ・夢中になれた。楽しかった。
- ・生き物を観察することでその大切さを感じることができるのは素晴らしいことだと思います。